

指定有形文化財

建造物 **石浜神社鳥居** (安永八年六月十六日銘)

所有者 石浜神社 (南千住3丁目)

安永8年(1779年)に幕府御用呉服商の茶屋(中島)四郎次郎延貞が建立。銘の撰文と書は、同業で国学者、歌人であり能書家の三島景雄(自寛)。笠木の小口や柱の傾きに特徴のある「石浜鳥居」という形式の鳥居です。



指定無形文化財

◀七五三・成人式用の
かんざし・根付等を製作

工芸技術 **つまみかんざし**

保持者 石田一郎さん(町屋4丁目)

父・利重氏(元区指定無形文化財保持者)に師事し、技術を修得。
正方形に小さく切った薄い布(羽二重等)をつまみ、花びら等を形づくり、作品を仕上げます。



登録有形文化財

古文書 **延命院文書**

所有者 延命院 (西日暮里3丁目)

延命院に伝来する、寛保2年(1742年)から明治28年(1895年)までの古文書31点。内容は、延命院と七面明神の由緒や書上、境内地利用や安政の大地震後の七面堂等の再建を含む作事関係史料、法類・縁者・寄進・奉納に関する史料です。



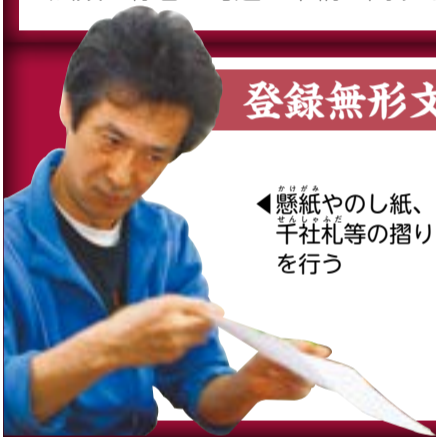
登録無形文化財

◀懸紙やのし紙、
千社札等の摺り
を行う

工芸技術 **木版画摺**

保持者 松崎浩繁さん(町屋3丁目)

父・啓三郎氏(区指定無形文化財保持者)に師事し、技術を修得。
図案を基に彫師が彫った版木(墨板・色板)を用いて、墨板で輪郭線、色ごとにある色板で各色を重ね摺りして作品を仕上げます。



登録有形文化財

歴史資料 **日枝神社棟札**(嘉永六年六月吉祥日銘)

所有者 素盞雄神社 (南千住6丁目)

嘉永6年(1853年)の日枝神社本殿(南千住7丁目、区登録有形文化財)再建時の棟札。表面に、大工棟梁・彫工・木挽・鋸師・経師・瓦師・左官・茅屋根・石工・鷹頭等の職人、裏面に、中村町名主、千住大橋南詰の材木問屋等の名が見えます。



長い歴史の中で守り伝えられてきた
あらかわの文化財

区は、区内の貴重な文化財を保存・継承するために、荒川区文化財保護条例に基づいて、指定・登録・登録した文化財を紹介しています。今号では、令和元年度に指定・登録した文化財を紹介しています。

問合せ

荒川ふるさと文化館
☎(3807)9234

新たに購入した伝統工芸品と 伝統工芸技術記録映像

区は、平成30年度区指定無形文化財保持者(鍛釜)の桶谷輝明さんが製作した作品「銀製香炉」を購入しました。この作品は6月8日(月)~14日(日)まで、荒川ケーブルテレビ「こんにちは荒川区」の「荒川ふるさと文化館芸員が紹介~収蔵庫のイッピン」コーナーでも紹介する予定です。ぜひ、ご覧ください。

また、桶谷さんのプロフィールと、銀製香炉の製作工程を記録したDVD「伝統に生きる~あらかわの工芸技術」を制作しました。

DVDの貸し出し場所 ゆいの森あらかわ・各区立図書館

※ゆいの森あらかわホームページのデジタルライブラリーでも映像を視聴できます



荒川の匠育成事業 10年の取り組み

区は、無形文化財保護の一環として江戸の伝統や文化を未来に伝えるために、伝統工芸に関心があり、職人への弟子入りを希望する若者をサポートする「荒川の匠育成事業」を実施しています。これまでに15人が修了して若手職人として活躍しており、現在も4人が職人の指導の下で修業しています。

修了した若手職人と修業中の方のプロフィールや作品の一部を、「はばたけ!若手職人展(ウェブ版)」として、荒川区ホームページで紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

人口と世帯	前年度		前年度		前年度	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
日本人	98,917人	253,674	99,846人	225,732	104,475世帯	414
男女計	198,763人	478,1,406	9,014人	-415	10,728世帯	-165
外国人	9,694人	-97	9,694人	-309	2,394世帯	15
男女計	18,708人	-174	18,708人	-724	117,597世帯	264
総人口	217,471人	304,682	217,471人	682	117,597世帯	586